

<b>第3日目 (9月11日 金曜日) A会場</b>	
9:00	<b>3A01</b> プラズモン増強輻射圧を用いた有機分子の高感度分光分析法の開発(阪市大院理・北大院総合化学) ○東海林竜也・須郷大毅・吉井孝拓・村越敬・坪井泰之
9:20	<b>3A02</b> 固液界面の水素発生分子プロセスの in-situ 表面増強ラマン散乱観測(北大院理) ○南本大穂・保田諭・村越敬
9:40	<b>3A03</b> 金ナノロッドによる電位走査型 LSPR センサの高感度化(東大生研) ○西弘泰・廣谷沙耶香・立間徹
10:00	<b>3A04</b> 表面増強テラヘルツ分光による化学反応の追跡(北大電子研) ○上野貢生・野澤翔・三澤弘明
10:20	<b>3A05</b> 単一銀ナノ粒子 2 量体間隙に吸着した色素分子の SERS スペクトル変化(産総研四国・香大工・東大工) ○伊藤民武・山本裕子・バスデバン ピライ ビジュ・脇田慎一・田丸博晴
10:40	<b>3A06</b> プラズモニックナノ構造を駆使した量子ドットの多重励起子緩和制御(関学大理工) ○増尾貞弘・高田広樹
11:00	<b>3A07</b> 有機-無機ハイブリッド型ペロブスカイトナノ粒子の発光ブリンキング挙動(神戸大院理) ○立川貴士・狩俣出・小堀康博
11:20	<b>ランチョンシンポジウム</b> <b>男女共同参画 (11:25 - 12:50)</b> <b>【D会場】</b>
13:00	<b>PL01 特別講演II 光化学討論会特別講演賞 (13:00 - 13:35)</b> 宮坂 博 氏 (大阪大学) 『1光子による1分子応答を超える光化学をめざして』 <b>【C会場】</b>
13:40	<b>3A08</b> タンパク質の光誘起結晶化容器とともに用いる結晶化試薬の開発(群馬大院理工) ○奥津哲夫・横山大・堀内宏明
14:00	<b>3A09</b> イリジウム錯体型酸素プローブとミトコンドリア膜タンパクとの相互作用(群馬大院理工) ○岡佳和・高橋一平・吉原利忠・飛田成史
14:20	<b>3A10</b> レシオ型分子酸素計の光物理特性および細胞内酸素センシング(群馬大院理工) ○吉原利忠・村山沙織・飛田成史
14:40	<b>3A11</b> かさ高い置換基を導入したカチオン性ポルフィリンと二重らせん DNA 間相互作用の時間分解 CD 法による検討(東北大多元研) ○荒木保幸・佐藤岳仁・黒沼慎・坂本清志・和田健彦
15:00	<b>3A12</b> モノおよびジチオ核酸塩基の励起状態(青学大理工) ○鈴木正・宮田翔馬・磯崎輔
15:20	<b>3A13</b> シアノバクテリアの励起エネルギー移動過程に窒素欠乏が与える影響の時間分解蛍光分光法による考察(神戸大院理・神戸大院工) ○大西亜弥・藍川晋平・近藤昭彦・秋本誠志
15:40	<b>ポスター発表 3P001 ~ 3P101</b> <b>【全学共通教育棟3階】</b>